

平成18年度第11回宮崎大学役員会（戦略会議）議事要旨

日 時 平成18年10月10日（火） 14:40～16:10

場 所 宮崎大学事務局大会議室（事務局棟4階）

委 員 住吉学長、名和理事、碓理事、江藤理事、大谷理事、吉良理事

オブザーバ 水光副学長、谷本副学長、岩切監事、木下監事

列席者 北村経営統括監、山根財務部長、奥村施設環境部長、関学務部長、金城学術研究協力部長、
羽室企画課長、上原人事課長、大園評価課長、南財務課長 外

議事に先立ち、大谷理事から10月1日付けで異動してきた施設環境部長の紹介があった。

議 事

1. 宮崎大学における大学教員への任期制導入について

碓理事から【資料1】により、宮崎大学における大学教員への任期制の導入については、先の役員会で人事制度等委員会の答申を受けて、今後、具体的な導入方法等については、部局長会で検討してもらうこととしていたが、役員会としての方向性を示して部局長会へ依頼したい旨の説明があった。

審議の結果、以下の2点を考慮の上、部局長会で検討願うことが承認された。

1. 各学部の実情を踏まえて、任期制を導入する。
2. 学長管理定員については、新規採用者に任期制を導入する。

2. 外部評価委員会委員の委嘱について

学長から、平成18年度に実施する教育研究組織等の外部評価について、委員を【資料2】のとおり委嘱したい旨の説明があり、併せて水光副学長からも補足説明があった。

審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 平成17年度に係る業務の実施に関する評価の結果について

水光副学長から【資料3】により、平成17年度に係る業務実績に関する評価の結果について、正式通知が届いた旨の報告があった。また、国立大学法人等の業務の実績に関する評価結果の概要及び改革推進状況等について、資料に基づき説明があった。

2. 九州地区国立大学間の連携に係る企画委員会について

名和理事から【資料4】により、九州地区国立大学間の連携に係る企画委員会における各部会の事務担当大学及び委員が決定した旨の報告があった。

なお、本学はシンポジウム部会の幹事校となった旨の説明があった。

3. その他

(1) 宮崎大学の理念、目標の整理について

碓理事から【席上配布資料】により、宮崎大学の理念、目標が複数存在することから、今後、名和理事、碓理事、水光副学長の3名で協議し、整理して統一したい旨の報告があった。

(2) 本学工学部の債務不履行に係る卒業生からの損害賠償請求への対応について

碓理事から【席上配布資料】により、当該卒業生の代理人である弁護士から、話し合いによる解決の検討を要請する内容の通知書が届いた旨の報告があり、この件については、先の役員会で決定した方向で対応することが、再確認された。

- (3) 第27回全国国立大学学生指導担当副学長会議について
礎理事から【席上配布資料】により、先日行われた全国国立大学学生指導担当副学長会議
についての報告があった。
- (4) 主要委員会等の審議状況報告
- ・名和理事から、11月6日に行われるシンポジウム等についての報告があった。
 - ・江藤理事から【資料5】により、施設マネジメント委員会についての報告があった。
 - ・谷本副学長から【席上配布資料】により、大学院改組計画案についての報告があった。

次回の役員会について

次回の役員会（戦略会議）は、11月2日（木）14時40分から、また、10月の定例役員
会は10月26日（木）15時からの開催を予定している旨の報告があった。